



発行：医療法人社団 松和会 介護老人保健施設
「まきょう苑」(年4回発行、創刊2016年4月1日)
〒259-1126 神奈川県伊勢原市沼目6-1237
TEL: (0463) 92-8101 ✉ kikyoen@showakai.or.jp

謹賀新年

あけましておめでとうございます。

皆様のご健康、ご多幸を、心よりお祈りしています。

2024年 元旦

まきょう苑 職員一同



まきょう苑の訪問リハビリテーションをご紹介します



まきょう苑訪問リハビリテーションでは、医師による訪問診療、医師が参加するリハビリ経過報告会議を行い、在宅生活を送るためにリハビリが必要なご利用者に、安全・安心なサービスを提供できるサイクルを導入しています。

訪問リハビリの流れ

リハビリ
経過報告会議

訪問
リハビリ

訪問診療

判定会議

医師と訪問リハビリスタッフで、担当ご利用者のリハビリ経過や目標達成度を共有し、今後のリハビリの方針について話し合います。

3カ月に一度



担当スタッフが、ご利用者のリハビリ目標を確認したうえで、目標に向けたリハビリを実践します。

毎週



医師がご家庭などに訪問し、ご利用者(ご家族)に、お身体の状態や、リハビリのご希望などをお伺いします。

3カ月に一度



安全にリハビリを行うため、運動の中止基準や、具体的なリハビリ目標を医師に確認します。

リハビリ開始前



目標達成

新たな目標へ移行

『まきょう苑の訪問リハビリをご利用して良かった』とご利用者の皆様からお声をいただけるよう、これからもリハビリの観点から皆様の在宅生活を全力でサポートしてまいります。

(訪問事業部門 鳥居久美子)

まきょう苑訪問リハビリでは、これからも安全・安心なサービスの提供に加え、ご本人やご家族が生活でお困りのことや大切に思っていること、お聞きしながら、具体的な生活の目標や生きがい作りのお手伝いを行ってまいります。

今後も、お一人おひとりのご利用者のことを大切に考え、ご利用者の皆様が困った時に頼れる存在でありたいと考えています。

そして、『まきょう苑の訪問リハビリを利用して良かった』とご利用者の皆様からお声をいただけるよう、これからもリハビリの観点から皆様の在宅生活を全力でサポートしてまいります。

▼ 玄関や庭に階段があり、自宅から車椅子で屋外に出ることが難しかったのですが、住宅改修とリフトを設置する相談を行い、家族で屋外に出ることができるようになりました。

▼ お天気の良い日には車椅子で散歩に出かけたり、車に乗って神社に行くことができました(60代・男性)。

▼ 杖を使って外を歩くことに不安がありました。一緒に外を歩く練習やバスに乗る練習を行い、家族と一緒にバスや電車に乗り、外出が出来るようになりました(60代・男性)。

▼ 食事の中のむせ込みが強く、とろみをつけて食事をしていましたが、音読と巻き笛の自主トレーニングを行い、むせることなく、食事を摂れるようになりました(80代・男性)。

▼ 麻痺の影響で手に力が入らなかつたのですが、手のリハビリを行い、今は、字を書くことや、お箸でご飯が食べれることができるようになりました(90代・女性)。

▼ 体力が落ち、起きている時間が短くなっていましたが、いつもゆっくり話を聞いてくれるので、頑張ろうと思えています。生活のアドバイスから生活リズムが整い、日中、座って過ごせるようになりました(80代・女性)。

訪問リハビリを通じて、ご利用者の皆様から
こんなお声をいただいています！



10月29日(日)、毎年恒例の「ききょう苑創立記念祭」を開催しました。今年も感染症予防の観点から、残念ながらご家族や外部からのお客様をお招きすることができなかつたため、入所ご利用者のみを対象に開催させていただきました。

入所ご利用者のみなさんには、昔懐かしいヨーヨー釣り、型抜き、駄菓子屋などの模擬店を楽しんでいただきました。駄菓子コーナーでは、ご利用者のみなさんに金券をお配りして買い物を楽しみながら、駄菓子や瓶ジュースなどを選んでいただき、お祭りの雰囲気味わっていただきました。ご利用者のみなさんは、一様に昔懐かしいお祭りの雰囲気を楽しまれていました。

2023年10月29日 ききょう苑創立記念祭 開催!



Bell Flowers Band

また、毎年恒例の職員によるききょう苑バンド(Bell Flowers Band)の演奏会も行いました。今回は、「そうだ、日本を旅しよう!」と題して北海道〜沖縄まで各地にちなんだ曲目を演奏し、旅の雰囲気を味わっていただきました。その他にも「いい日旅立ち」や「上を向いて歩こう」など、昭和に流行った数々の名曲を演奏し、ご利用者のみなさんも懐かしそうに口ずさんだり、手拍子をしたりして、たいへん盛り上がりっぱなしでした。

来年こそは、ご家族や外部からお客様をお招きして、盛大に創立記念祭が開催できることを職員一同願っております。

(創立記念祭実行委員 田島 拓也)



ヨーヨーをゲット!



懐かしの歌を大熱唱♪



クルリンも来たよ!



型抜きに夢中



駄菓子コーナーで買い物



通所リハビリ クリスマス会

12月18日〜23日、「通所リハビリ・クリスマス会」を開催しました。職員によるダンスの余興、バンドや音楽バンドによるクリスマス曲の演奏などを催し、ご利用者の皆様は一緒に拍手をしながら、一緒に歌ったりして楽しんでました。



最後の曲が終わると、ご利用者からはアンコールをいただき、「普段聞けない生演奏を聴けて楽しかった」などのご感想をいただきました。今後も、ご利用者の皆様に喜んでいただける催しを企画してまいりますので、ぜひお楽しみにしてください!

(通所事業部門 田中 健司)



介護予防教室 開催中!

2023年度伊勢原市による地域支援事業の一環として、伊勢原東部地域包括支援センター主催による介護予防教室の講師を、ききょう苑理学療法士が担当させていただきます。

今年4月に始まった本教室も後半に入りました。これまで毎回、健康に関する講座と、講座に即した運動プログラムを実施してきました。本教室も残りわずかとなりましたが、参加者の方が体力や健康を維持しつつ、何より楽しんでいる様子もみられるよう後半も工夫してまいります。



(訪問事業部門主任 越地 正樹)



編集後記

ききょう苑の庭にある梅の木の花が、今年も少しずつ膨らんできました。この梅の木は、春先には梅花の香りでききょう苑の皆を楽しませ、初夏になるとたくさんの実を付け、梅干しやジュース作りでご利用者や職員達を楽しませてくれています。

ききょう苑で過ごされる皆様、この梅の木のように、多くの実りある一年を送ることが出来るよう、ききょう苑職員一同が丸と丸と皆様を一年をサポートしていきたいと思っております。

本年も、どうぞよろしく
お願い致します。

(入所介護部 高畠 紀江)



(栄養部主任 木我 みな美)

香川の郷土料理

しっぽくうどん



ききょう苑の昼食で提供しました

しっぽくうどんは、香川県の郷土料理で、冬野菜が開始する秋から冬にかけてよく食べられています。数種類の冬野菜と油揚げを出汁で煮込んで、うどんにかけてたものです。

ききょう苑では、食材として冬野菜の春菊を使用してみました。春菊にはβ-カロテンが豊富に含まれているので、免疫力を高める効果が期待できます。

寒いこの時期、ご家庭でもしっぽくうどんを食べて、身体を温めてみてはいかがでしょう。